

外遊びマニュアル

目次

- 1 本マニュアルの目的
- 2 外遊び時の安全管理体制
- 3 外遊び時の注意事項
- 4 緊急時の対応

1 本マニュアルの目的

利用者の安全を確保しつつ、施設外での活動を通して円滑に支援を行うことを目的としています。

2 外遊び時の安全管理体制

(1) 候補地の選定

利用者の体力、環境、交通ルート等を十分に考慮して、無理のない場所・行程にしましょう。

(2) 移動ルート・活動内容の把握

地図等で施設から目的地までのルートを確認しておき、職員間で共有します。また、施設外活動の内容も職員間で共有します。

(3) 施設外活動で利用する場所の安全性チェック

定期的にチェックリストを活用して安全性のチェックを行います。また、施設外活動を行う度に、以下の点を現地でチェックします。

<input type="checkbox"/> 構造物や植込み等による死角がないか
--

<input type="checkbox"/> 遊具に危険はないか

<input type="checkbox"/> ガラス片やたばこの吸い殻等の危険物や不衛生物はないか

<input type="checkbox"/> 他の利用者と譲り合い、スペースを共有する

(4) 外遊び時の職員体制

基本的には、職員1名につき子ども2名の対応をお願いします。移動のためにドライバーを確保しておきましょう。

3 外遊び時の注意事項

(1) 出発前

外遊びに出発する前に、職員は以下の点に注意して出発準備をしてください。

① 外遊びに参加する利用者の人数、体調の把握

職員体制、参加者の体調に鑑みて外遊びに行くかどうかの判断をお願いします。

② 携行品の確認

以下の物を持って外出するようにお願いします。

救急セット、ティッシュ、タオル、ゴミ袋、水筒、コップ、着替え、ビブス レジャーシート、熱中症予防対策品（塩分補給用ゼリー等）

③外遊びルールの周知

施設を出発する前に、必ず以下の手順で利用者に対しルールの周知をお願いします。

<p>①ルールを守る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びのルール 例えば、鬼ごっこのルールやサッカーのルールは<u>みんな</u>で決めて守っていますか？ ・公園のルール 例えば、ごみを<u>捨てたり、拾ったものを投げたりして</u>いませんか？ ・遊具のルール 例えば、鬼ごっこ中に<u>周りの子に気を付けて</u>いますか？<u>順番は守って</u>いますか？ ・滑り台のルール <u>ぐるぐる滑り台</u>では<u>前の人が終わってから一人ずつ</u>滑ります <u>大きな滑り台</u>では<u>途中で止まりません</u> ・交通ルール 交通事故防止のお約束「<u>もしかして、とまる、みる、</u> <u>きく、まつ、たしかめる</u>」を守っていますか？ 		
<p>②相手の気持ちを考える</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人の<u>傷つくことを言ったり嫌がることをしたりして</u>いませんか？ ・鬼の<u>タッチ</u>やボールの<u>パス</u>では、相手の気持ちを考えていますか？ 		
<p>③先生たちの声を聴く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・帰る時間を言います ・水飲み休憩の時間を言います ・危ないことやルールを守っていない時には注意をします ・みんなで話し合いが必要な時には、みんなを集めます 		
<p>④鬼ごっこでのルール</p>	<p>先生参加</p>	<p>○</p>	<p>×</p>
	<p>鬼ごっこの種類</p>	<p>変わり鬼 氷鬼 増え鬼</p>	<p>ゾンビ鬼</p>
	<p>防御</p>	<p>なし</p>	<p>銃、バリア</p>

	はさみうち	なし	なし
	途中休憩	なし	なし(10分制)

(2) 外遊び時

外遊びに付き添う職員は以下の点に注意してください。

- ・到着したら周囲の安全を確認してください。
- ・他の公園利用者の状況を把握し、配慮してください。
- ・トイレ等の個別対応を行う場合は、必ず他の職員に声をかけてからその場を離れてください。
- ・利用者がどこで遊んでいるか、職員同士連携して、声をかけながら利用者の外遊びを見守ってください。

※外遊びの見守りポイント

<input type="checkbox"/> 利用者の体調を確認し、暑いときには必要に応じて水分補給を行う
<input type="checkbox"/> 道路等へ飛び出さないよう注意する
<input type="checkbox"/> 遊具等を使用する際には、特に安全確保に注意を払う
<input type="checkbox"/> 不審者には近づかないように注意を払う
<input type="checkbox"/> 危険物や拾得物を安易に持ち帰らないよう注意・指導する

(3) 帰り

施設に戻ってきた際に、職員は以下の点を確認してください。

- ・外遊びに参加した利用者全員が帰ってきているか
- ・体調の把握
- ・帰ってきた旨の報告（施設内に残っていた職員との情報共有）
- ・外遊びの振り返り

4 緊急時の対応

(1) 外遊びに付き添っている職員

外遊び中に怪我をしたり体調不良になった場合は、速やかに携帯電話等ですばるへ連絡をしてください。連絡を受けた職員が利用者の保護者へ連絡を取り、対応を指示します。必要に応じて、応急処置の対応をお願いします。

万が一、重大事故が発生した場合は、迷わず119番通報及び応急処置を優先してください。その後、すばるへ連絡し経過報告を行い、指示を仰いでください。

(2) 連絡を受けた職員

保護者へ連絡し、状況説明をしてください。その上で、病院へ搬送するかすばるへ帰ってくるかの判断をお願いいたします。

緊急連絡を受けた時点で時間的猶予のない状態である場合には、病院への搬送指示を最優先とし、その後保護者へ連絡して状況説明を必ず行ってください。

万が一、重大事故が発生した場合は、現地で付き添っている職員から経過報告を受けた後、速やかに保護者へ連絡して状況説明をし、病院へ向かっていただくようお願いしてください。